

10月21日三木防災総合運動公園で陸上競技部が兵庫県高校駅伝神戸地区予選に出場しました。大会役員として参加した私は、10数年前にチームを率いていた頃を思い出し、とても懐かしく感じました。公園内の道路を区間毎に折り返し点を変えたり周回数を変えたりしながら競技場で引き継ぎをして一本の襷をつないでいきます。小寺先生のアナウンスの元、初めてのスターターをさせていただいた私は、定刻にピストルを鳴らし、重責を果たしました。須磨学園が男女とも独走態勢を築く中、2位以下の学校は順位が入れ替わり県大会出場枠となる男子



8位、女子4位を目指していました。本校は、女子は4区までとなりましたが、男子は11位前後を走り、あと一息という状態のまま最終7

区へ。最後まで力走を続けましたが、11位でゴール。県下各地区の記録を総合してプラスαでの出場が決まることもあるのですが、残念ながらそれにも選ばれず県大会への出場はかないませんでした。しかしながら3年生が県大会出場を目指しここまで競技を続けてくれたことはとても大きな意義があり、その思いを下級生がどう引き継いでくれるか今後が楽しみとなりました。試走は歩道でするため、本番で車道を走る際には気をつけないといけないことも多々あります。車の通行も一部制限して大会を実施していますので、こういったことから大会をさせていただくことに感謝しなければなりません。公式戦では会場をお借りする場面が多く、また補助役員として高校生が活躍する場面もあり、大会は活動している自分たちだけでできるものではありません。送迎していただく保護者の協力も必要です。生徒の皆さんはそういった感謝の気持ちを持ちながら大会への参加をして欲しいと思っています。お疲れ様でした。

同日サッカー部は県高校選手権大会決勝トーナメント1回戦に出場し、洲本高校に0-2と敗戦。サッカー部も3年生が一部残って活動しており、1・2年生に刺激を与えてくれていましたが、敗戦によりここで部の活動が終了。本当にお疲れ様でした。先ほどの駅伝もそうですが、3年生が1、2年生と関わる時間が長ければ長いほど多くの影響を受け、部活動の楽しみ方、その種目の良さ、3年間の成長を教えられると思います。受験との戦いとなりますが、最初からここまでやると決めて計画的に進めることができれば可能となることも多いでしょう。一つの文化として3年生が長く部活動をするのが続いていけば学校を大きく変えていく生徒の力になると思います。先生方、保護者の協力は不可欠ですし、受験があるので難しいですがそうなれば良いと思っています。

10月23日には待ち望んでいた食堂の営業が再開されました。9月当初より世間を大きく騒がせ、その渦中にあったのですが、多くの方々の協力を経て、スムーズに移行が進み、「鶴家給食」さんによる営業が開始されました。初日の23日には生徒が殺到。食堂に活気が戻ってきました。手作りが好評なようのでうまく利用していただければ学校生活もさらに充実すると思います。よろしくお祈りします。



今週末から来週にかけては県新人大会が多くあります。ウエイトリフティングは私が部長をさせていただいている関係で見に行くことができるのですが、11月3日から始まる剣道、卓球、春高バレー県予選など見に行けない大会も多数あります。面談で2年生の話を聞いているとそれぞれが思いを持って取り組んでくれているようで練習の成果をしっかりと発揮してくれることを期待させてくれます。2年生は修学旅行も近づいてきましたので、体調管理に努め素晴らしい体験ができるように準備を進めて欲しいですね。また、11月には創立50周年記念式典も行われます。服装も冬服に移行していきます。今一度生活をしっかりと見直していきましょう。

最後に360名が登録されている本校の自転車通学者の皆さん、自転車のルールを今一度確認しておいてください。歩行者がいる場合の歩道通行、車道通行上の注意など基本的に自転車は車であるという意識を忘れず安全運転を心がけてください。被害者にも加害者にもならないようによろしくお祈りします。